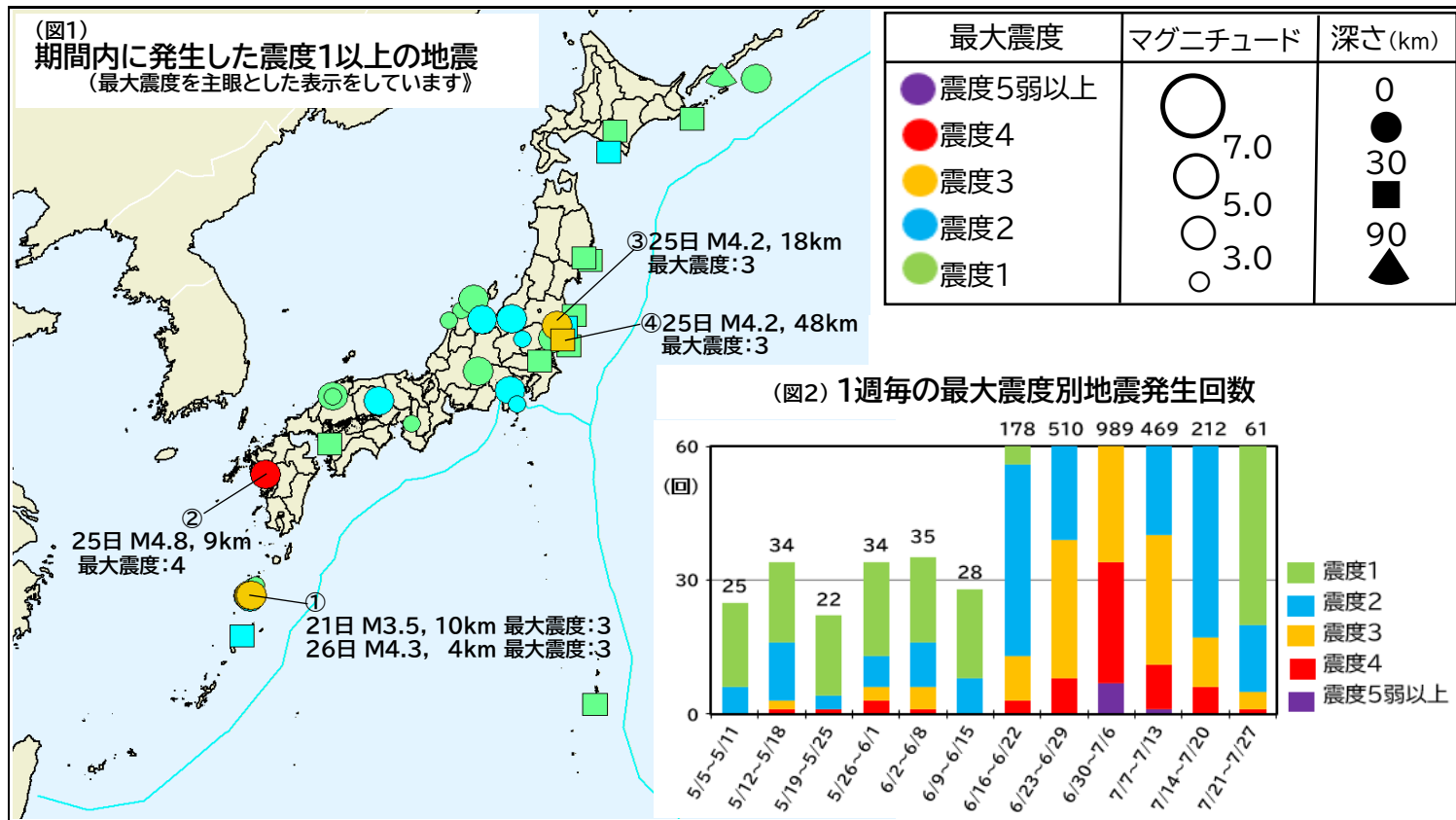


この期間の最大震度は4(長崎県南西部で発生) 悪石島近海の活動は一段落

本資料は上記期間に国内で発生した震度1以上の地震についてまとめたもの (出典: 気象庁震度データベース/地震情報)



主な地震の発生状況 (図1,図2参照)

- この期間、震度1以上の地震が61回発生。最大震度は4(長崎県南西部で発生) 悪石島近海の活動は一段落 ■
- ① 7月21日11時53分にトカラ列島近海で発生した地震(M3.5、深さ10km)により、鹿児島県十島村悪石島で震度3、小宝島で震度1を観測(トピックス参照)。
 - ② 7月25日11時17分に長崎県南西部で発生した地震(M4.8、深さ9km)により、長崎県諫早市・雲仙市で震度4を観測したほか、九州地方と山口県で震度3~1を観測(トピックス参照)。
 - ③ 7月25日12時16分に福島県浜通りで発生した地震(M4.2、深さ18km)により、福島県いわき市で震度3を観測したほか、東北地方南部から関東地方北部で震度2~1を観測。
 - ④ 7月25日18時12分に茨城県沖で発生した地震(M4.2、深さ48km)により、茨城県日立市で震度3を観測したほか、東北地方南部から関東地方北部で震度2~1を観測。

トピックス

■ 悪石島近海の活動は一段落 : 島原半島付近の地震活動 ■

[悪石島近海の活動]

- ・6月21日から活動が活発化しているトカラ列島の悪石島から小宝島・宝島にかけての海域で続いている活発な地震活動によって、28日12時までに震度1以上を観測した地震は2227回となりました。一方、本期間の発生状況を見ると、これまでの活動に比べて一段落の傾向がみられるようになってきました(図3)。
- ・この海域では、今回のような地震活動を繰り返していることから、今回の活動が一段落したとしても、ある程度の期間において再び活動が始まることが想定されますので、今後の活動に備えた対策を検討しておくことが望まれます。

[島原半島付近の地震活動]

- ・7月25日に最大震度4を観測した長崎県南西部の地震は地殻内で発生した正断層型の地震。
- ・この付近の1997年10月以降の活動を見ると、M4程度の地震は時々発生しており、2017年4月19日にはM4.2(最大震度3:長崎市、諫早市、南島原市)、2017年6月9日にM4.3の地震(最大震度4:諫早市)が発生しています(図4)。
- ・1919年1月以降の活動(図5)をみると、今回の地震の震央周辺ではM5.0以上の地震も度々発生しています。1984年8月6日には、M5.7の地震を最大とした活発な地震活動があり、8月末までに震度1以上(旧震度階級)を観測した地震が400回発生しました。この地震活動により、小浜町(現在は雲仙市)で建物一部破損53棟などの被害が生じました(「日本被害地震総覧」による)。

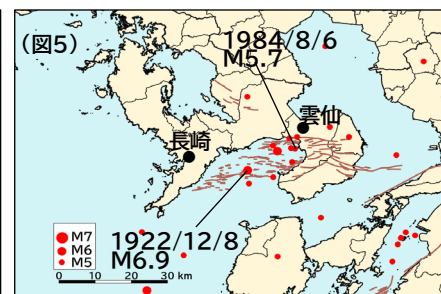
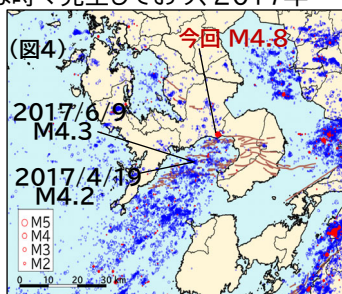
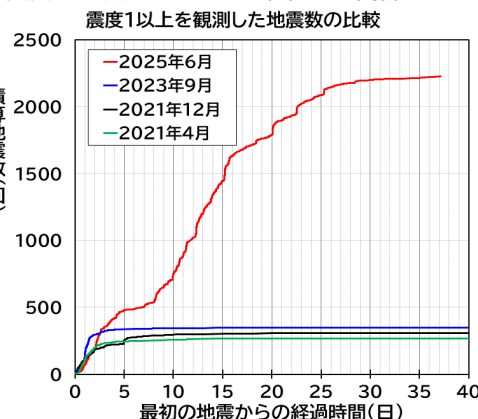


図4: 震央分布図1997/10/1-2025/7/26 M_{2.6}≧1.0

● 今年(2025/1/1 --- 7/26) ● 赤丸以降 茶実線は主要な活断層

図5: 震央分布図1919/1/1-2025/7/26 M_{2.6}≧5.0